

# 国務院常務会議

田中 修

## はじめに

11月13日、李克強総理は国務院常務会議を開催し、党18期3中全会の精神を深く貫徹することを手配し、今年の年度改革任務の実施に更にしっかり取り組み、改革を全面的に深化させることにより、経済社会の発展を更に効率よく、更に公平に、更に持続可能にするよう要求した。本稿では、会議の概要を紹介する。

**改革は現在中国の命運を決定づけるカギとなる選択である<sup>1</sup>。**

党の18期3中全会は、今後一時期の改革全面深化について総体的な手配を行った。各レベル政府は、思想・行動を全会精神及び中央の政策決定・手配に統一し、更に思想を解放し、更に大きな勇氣・知恵・大胆さをもって改革を推進し、新たなブレークスルーを不断に得て、経済の持続的で健全な発展を促進することにより、**改革・発展の成果の恩恵が更に多く更に公平に全人民に及ぶようにしなければならない。**

**今年の各改革任務をしっかり達成することは、18期3中全会の手配を実施し、重点分野・カギとなる部分の改革推進を加速することにとって重要な意義を有する。**

今年の改革の成果も、3中全会精神をしっかり貫徹できる否かの試金石となる。新政府が成立した後、7方面22項目の改革任務を手配した。各方面の努力を経て、政府機構改革の深化、審査・許認可事項の減少、政府公共サービス提供方式の刷新、営業税を増値税に改めるテストの範囲拡大、金利の市場化改革推進、天然ガスの価格改革、都市・農村住民の大病保険のカバー率100%、困窮者への社会救済等の重点改革は、既に関連実施案が打ち出された。その他社会組織の管理制度改革、行政・許認可制度の一層の整備、民間資本による民営銀行発起・設立の奨励等の重点改革も、積極的に推進されている。

総じて見ると、今年の改革の進展は順調であり、経済の安定の中での好転を推進するのに重要な役割を發揮した。しかし、一部の方面の改革措置はまだ実施されていない。各地方・各部門はこれを高度に重視し、あと数ヶ月の活動において、推進を強化し、既に手配された重点改革任務の完全実施と顕著な実効を確保しなければならない。

18期3中全会精神を貫徹し、改革を全面的に深化させるには、既に手配された各改革の約束を果たし、改革に対する人民の信頼を強め、改革が新たな歩みを踏み出す基礎を打ち固めなければならない。

当面、既に確定した各改革任務の実施に取り組みながら、今後とりわけ来年の重点改革

---

<sup>1</sup> ゴチックは筆者。

の計画に取り組みなければならない。今年の改革措置の実施状況を真剣に点検し、各改革が1つ1つ実施され、成果が順に現れるように努力しなければならない。

とりわけ、行政の簡素化・権限の開放、政府機能の転換の改革、小型・零細企業の税費用の減免、財政・マネー資金のストックの活用、实体经济への金融支援、資源性製品の価格形成メカニズムの整備、農業・農村分野の改革、開放の拡大・自由貿易地区建設の改革、大気汚染対策と食品安全の監督管理メカニズムの健全化等民生方面の改革については、いずれも断固たる決意と粘り強さをもって、いささかも手を緩めることなく、最後までやりとげなければならない。

同時に、18期3中全会精神に基づき、来年の活動と結びつけ、次なる各改革任務を真剣に検討し統一的に計画しなければならない。既に方向が明確な改革任務及び既に確定した改革項目については、具体的実施案を提起しなければならない。国务院各部門は、改革をめぐり「問題を提出」するだけでなく、改革推進のために「答案を出さ」なければならない。今年の各改革にしっかり取り組むことを通じて、来年の改革のために新たな歩みを踏み出し、新局面を切り開いて良好な基礎を打ち立てなければならない。

改革の全面深化は、各レベル政府にとって「本試験」である。自信を確固とし、困難に向かって突き進み、知識と行動を一致させ、しっかりと推進しなければならない。各地方・各部門は、政府活動の重要議事日程に改革の全面深化を確実に組み入れ、改革推進の責任を強化し、統一・協調した活動のメカニズムを整備し、各改革の推進が不断に新たな更に大きい成果を得るようにし、歴史・人民に対し満足のいく答案を提出するよう努力しなければならない。

(11月14日記)